

《履修上の留意事項》「食品衛生管理者」「食品衛生監視員」の任用資格の取得、「健康食品管理士」の受験資格の取得に必要なとなる。

《担当者名》 吉田 繁 高橋祐司

## 【概 要】

高齢化社会を迎え、健康に対する関心がこれまで以上に高まっている。食は未病、予防医学を支える一因であることから、一般の食品のみならず、健康に寄与するとたわれる様々な食品、いわゆる「健康食品」が流通し、多くの消費者がそれを利用して。しかしながら健康食品においては、効果の有無、安全性、薬品との相互作用など明確にすべき多くの問題が残されている。したがって、これらを科学的根拠に基づき適切に助言・指導するコミュニケーターが必要である。本講義では、「健康食品管理士」として必要な食品に関する法規を理解し知識を習得するために、1) 食品関係法規の概要、2) 食品衛生に関する法規、3) 健康増進に関する法規、4) 医薬品、医療機器に関する法規、5) 景品表示や取引に関する法規、6) 製造物の取引に関する法規について学習する。

## 【学修目標】

- 1) 食品や医薬品の定義や管理、取引について理解するために、食品、医薬品の品質管理や健康増進についての法規に関する知識を身につける。
- 2) 食品の機能、安全に関する法規を理解し説明できる。
- 3) 健康増進に関する法規を理解し説明できる。
- 4) 医薬品や医療機器に関する法規を理解し説明できる。
- 5) 商品の取引や製造に関する法規を理解し説明できる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	健康食品の問題点	・食品の機能と健康 ・いわゆる健康食品が内包する問題点 キーワード：保健機能食品、いわゆる健康食品、健康食品管理士	吉田 繁
2	食品関係法規の概要	・食品の機能に関する法規 キーワード：特定保健用食品、消費者庁	吉田 繁
3	食品安全基本法 食品衛生法	・食品安全基本法の目的・概要・定義・違反例 ・食品衛生法の目的・概要・定義・違反例 キーワード：リスク評価、安全性、食品衛生、HACCP	吉田 繁
4	健康増進法	・健康増進法の目的・概要・定義・違反例 キーワード：国民健康・栄養調査、保健指導、受動喫煙の防止、特別用途食品	吉田 繁
5	JAS法 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律	・JAS法の目的・概要・定義・違反例 ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的・概要・定義・違反例 キーワード：JAS規格、医薬品、医療機器、医薬部外品	吉田 繁
6	景品表示法	・景品表示法の目的・概要・定義・違反例 キーワード：景品、優良誤認、有利誤認、不当な二重価格	高橋祐司
7	特定商取引法	・特定商取引法の目的・概要・定義・違反例 キーワード：訪問販売、通信販売、連鎖販売取引、クーリングオフ	高橋祐司

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
8	製造物責任法（PL法）	・製造物責任法（PL法）の目的・概要・定義・違反例 キーワード：損害賠償、免責、無過失責任、製造物責任	高橋祐司

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 100%

【教科書】

長村洋一 他 編集 「保健機能食品学」 一般社団法人 日本食品安全協会 平成29年

【参考書】

長村洋一 他 編集 「健康食品管理士認定試験のための問題解説集 第5版」 一般社団法人 日本食品安全協会 平成29年

【備考】

その都度プリントを配布する。

クリッカーを使用し、学生の理解度を把握する。

Google Form を利用して学修課題を提示する。

【学修の準備】

次回の授業内容について、教科書を読み理解しておくこと、もしくは、次回の授業に関するキーワードについて、調べておくこと（120分）

復習は、教科書や配付資料を活用し学修を深めること（120分）

【ディプロマポリシーとの関連性】

（DP1）生命の尊重を基盤とした豊かな人間性、幅広い教養、高い倫理観を身につけている。

（DP3）保健・医療・福祉の各分野の役割を理解し、チーム医療の一員としての自覚とそれを実践するための専門性と協調性を身につけている。